

2月13日(水) 本年度第27回(通算2947回)12時30分～ 釧路プリンスホテル
『ロータリー理解』

担当/ロータリー情報委員会

☆メーキャップ

上期家庭集会

足立 功一君、天坂 雄一君、伊賀 敬司君、伊勢 佳訓君、石井 東洋彦君、石部 雅規君、石森 將敬君
伊藤 尚嗣君、大友 淳君、長内 信辰君、落合 一美君、小野寺 英夫君、香川 謹吾君、川村 真一君
北川 健二君、工藤 健司君、小久保 智則君、小林 裕幸君、小松 亮次君、坂入 信行君、迫田 武君
佐久間 泰弘君、佐々木 隆哉君、佐渡 正幸君、篠原 恒也君、鈴木 圭介君、泰地 浩幸君、高橋 邦弘君
高橋 哲也君、高橋 貢君、多田 洋平君、田村 憲一郎君、寺岡 肇君、富樫 孝之君、中嶋 嘉昭君
新妻 繁市君、仁木 久司君、野口 英寿君、濱屋 宏隆君、萩原 昭博君、平井 昌弘君、平澤 利秀君
福田 雅嘉君、星 耕輔君、本間 明美君、本間 弘人君、松下 貴志君、松田 有律香君、松原 久幸君
宮下 洋介君、村井 順一君、森山 義文君、山岸 弘典君、吉田 茂樹君、若林 新君 以上55名

☆出席報告【会員総数79名 免除4名 出席計算に用いた会員数79名】

本日の出席率 出席者 45名 メーキャップ 21名 本日の出席率 83.6%
前々回の出席率 出席者 37名 メーキャップ 3名 本日の出席率 50.6%

☆ニコニコ献金

- ・高橋邦弘委員長、本日は宜しく申し上げます ～小林 裕幸君
- ・本日例会よろしく申し上げます ～大友 淳君
- ・あっ、そうですか～ もう4年経ちましたか・・・ ～川村 真一君
- ・ロータリー理解、3名の方、頑張ってください。今日も宜しく申し上げます ～坂入 信行君
- ・今日の卓話、一生懸命考えました。よろしく申し上げます ～迫田 武君
- ・白糠合同例会にて競馬ゲームに当選しました ～佐渡 正幸君
- ・平井さん、迫田さん、山岸さん、本日は宜しく申し上げます ～萩原 昭博君
- ・川村さん今日もゴール宜しく申し上げます。圭介、久しぶり ～平井 昌弘君
- ・仲間思いとは、北ロータリーの事です。免停になります・・・ ～宮下 洋介君
- ・今日はよろしく申し上げます ～山岸 弘典君

《大友幹事》



【 お知らせ 】

1. 国際ロータリー第2500地区第7分区次期ガバナー補佐事務局開設の案内が来ています。
2. 一般社団法人ロータリーの友事務所より、2019-2020年度ロータリー手帳の申込案内が来ています。1部 648円となっていますので、購入希望の方は申込書にご記入ください。締切は、2月20日とさせていただきます。

【 回 覧 】

1. 厚岸 RC 様より、会報並びに2月例会プログラムが届いております。

☆《小林会長》☆



皆さんこんにちは。先週の9日土曜日、白糠ロータリークラブへの集団メーキャップには、20名の会員の皆様と参加出来ました事、感謝申し上げます。メーキャップには、自分のクラブには無いものを色々気づかせてくれるものがたくさんあります、例会の進行方法、クラブの雰囲気等々、機会がありましたら、是非参加してみたいかでしょうか。

いずれにしても、白糠ロータリークラブさんと、良い親睦が深めることが出来たと思います。是非、うちのクラブにも皆さんでメーキャップしていただければと、本城会長の方には、お話ししてまいりました。

今月は、第3回目の家庭集会有ります、北川委員長よりテーマの依頼がありまして、二つ新たに提示させていただきました、一つは例会出席の重要性について、もう一つはロータリークラブの公共イメージを向上させるには、どのような取り組みが必要かの二点です。

クラブの例会について、それぞれの会員がどのような意識を持っていらっしゃるか、さらに魅力ある例会にするには、どのような形の取り組みが必要かなど、色々な意見が出てくれば良いなと思っております。今年度間に合うものは、今年度の中に一つでも二つでも出来ればと思いますし、次年度での例会プログラムの一助となればと思っております。

もう一つは、今年度国際ロータリー、バリー・ラシン会長の公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要がある、持続可能なプロジェクトに力を注ぎ、年度や任期を超えた活動の研究と計画とあります。こんな、プロジェクトすなわち、事業が出来れば良いと思われるものを、会員皆様からアイデアが出てきて、具現化できる事業を模索する一助となれば、と考えております。家庭集会はクラブ活性化の一つと私は思っております。たくさんの会員の皆様の参加を期待しております。

ロータリー理解

ロータリー情報委員長 高橋邦弘君



皆さまこんにちは。本日はロータリー理解と言う事で、3人の会員の方々に、それぞれのテーマに沿ったお話をさせていただこうと思っておりますので、3名の会員の方々よろしく願いいたします。最初に迫田会員、そして山岸会員、最後に平井会員の順で進めていただきたいと思います。

迫田武君



皆さまこんにちは。一生懸命に、今朝文面を考えてきましたので、宜しくお願い致します。「自分にとってロータリーとは」その前にRCへの入会のきっかけですが、業界の村井社長から、ホテルのロビーで偶然にお会いし、その時「サクタ君、RCに入会しないかい？」と誘われ、村井社長のお言葉ですので、NOと言う選択肢はなく、即答で「はい」と返答したのがきっかけです。これが入会のきっかけです。ところが入会してすぐに50周年事業が有り、全道から多くの人が集まり、知人から「サクタ君、ロータ

リアンだったのか？」といわれ、仲間意識を感じ、優越感みたいなものを感じRCって凄いなと思いました。その後自分にとってRCは、「自己形成の場」となっていく、RCに入らなければ「出会えない人」「話を聞けない人」「参加できない事業」と本当に多くのことを学んでおります。

「自分にとってロータリーとは」自分を見直し変わる場所であり、そのことによって、様々な事に参加できる場所と考えております。「入会して気が付いた事、戸惑った事」入会してすぐ気が付いたことは、ロータリアンの人って「熱いな～」と言うのが本音です。初めて参加した家庭集会でも年の差も関係なく、自分の意見を言い、自分との温度差を感じましたが、ロータリー経験を経ると、自分もそのようになってきたなと感じております。

今になって思うのですが、ロータリーって知れば知るほど、色々なことが出来るし、関わりをもって行ける団体なんだなと思います。これからも勉強しながら、経験を積みながら活動を続けたいと思います。

ご清聴ありがとうございます。

山岸弘典君



皆さまこんにちは。入会から3年4ヶ月経ちました。本日はロータリー理解というテーマの例会でございます。ご指名を頂きまして今回は6つのテーマに分けてお話をさせていただきます。

1 「ロータリーの入会のきっかけ」

私が29歳の時理容室ビートルバムを開業し、同時期に守成クラブという異業種交流会に入会致しました。その中で一段と僕の中で輝きを放つ先輩がいました。平井昌弘副会長です。

平井副会長から「マギーもロータリーでどうだい？」といわれ、当時の私からすれば呆気にとられるような言葉があり、これがきっかけで入会致しました。入会後は、たくさんの尊敬と学びを与えて下さる方々との出会いがあり、今では、この活動が中心になっていると言っても過言ではない自分がいます。

2 「ロータリークラブ入会してからの変化」

入会当時は、周りから「マギー大丈夫？」などと言われ、自分でも大丈夫なんだろうかと思いつつ入会しました。私の大好きな先輩の一人に、中標津RCの青山今年度幹事がいらっしゃいます。青山幹事から頂いたお言葉の中で、私の指針となっている言葉があります。

①自分から人に声をかける。②自分にプレッシャーをかける。③自分の居場所を早く見つける。という言葉です。縁あって入会し、飛び込んでみると、そこに素晴らしい先輩方に恵まれ、プラスのスパイラルです。そうして少しずつ仕事の業績を伸ばし、以前よりは、山岸がロータリークラブに在籍しているという世間とのギャップがおごるつもりがありませんが、埋まってきていると良いなと思いますし、そのプレッシャーがこれからも自分を伸ばしてくれると信じております。

3 「ロータリーでの出会いと思いで」

これに関しては、言ってしまうと僅か3年4ヶ月というまだまだ先を考えると短い間なのですが、思い返せばキリがなく先輩方との出会いと思い出があふれていて何もかも甲乙が付けられません。

4 「ロータリーの楽しさ」

これはまさに親睦ではないかと思っています。組織が家族の様な強い絆を深

めていくためには、親睦を深めていかなければなりませんし、組織を構成する一人一人の結束が強くなるほどに、目的を達成する力やスピードは加速すると思います。

5「ロータリーの厳しさ」

楽しさの反面、馴れ合いになってはいけません。礼儀を忘れちゃいけないと思います。そういうことを時には厳しく教えてくださる先輩こそが私にとって大事な人であり、すごく大切なことだと思います。今後も先輩たちに学ばせて頂いた事をしっかり身にして、継承していきますので、これからもご指導いただければ幸いです。

6「目標」

北川パスト会長から、自身の思いを形に出来るのが、自身の会長年度なんですというお話をいただきました。自分の思いを形に出来るようにロータリーの理解を深め、仕事やプライベートに活かしていかなければと思います。そして私が会長をもし努める時がきたら、まだまだ先ですが、諸先輩から「山岸ついにやったな」と、その時を一緒に過ごせたらいいなと思います。結びになりますが、これからも楽しく真剣に、ロータリー活動を過ごしていきたいと思いますので、いたらぬ点も多い私ですが、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

平井昌弘君



皆さまこんにちは。サクタ会員と山岸会員の楽しい会話の後には、大変話ずらいですが、先週理事からテーマは何でもいいから話してくれないかと言うことがあり、普段みんなと話していることを話そうかなと思いました。私はRCに入会して丁度10年がたち11年目に入りました。この10年間で変わったなという事がたくさんあります。ロータリー活動では、このような場面でたくさん話す機会を頂き、また活動の中で色々な役職を頂き責任ある立場で、色々な方と交流を深めいろんなことを勉強することが出来ました。ということが変わったなと思います。その中で会員増強を一番の念頭に置かなければと思っております。

そして私が推薦して入会させていただいた会員が、非常に出席率がよく飲む席で「本当にRC入会して良かった。」と聞くと非常に幸せを感じています。先週の石部君の話で自分に変わる人材を育てることができたと話しています。これはRCに入ることにより会社に対し、職業に対し成長できる場面が多いのではないかと考えています。ロータリーで落とし込めることを、日々の業務に落とし込むことが非常にあるなと思います。たとえば四つのテストであったり、僕自身が会社で考えていることが、クラブで行っている家庭集會を会社の中でやってみようかなと考えています。

ロータリーで活動して行く中で、ロータリーに入らなければ、話を出来ない方、握手を出来ない方たくさんいました。活動を一生懸命やっていく中で、見てくれる先輩がたが、非常に暖かさを感じます。他のクラブでは解りませんが、北クラブで良かったなと思います。それは、普段の日常会話からもそうなんです、仕事も沢山頂いたりとか、ということで私利私欲にかられない先輩方の背中を見て、僕らが一生懸命活動して行かなければならないと感じております。これから若い方、人も増えていく中で僕らが先輩から受け継いだこと恩恵をこれから入ってくる方に伝えていくことが使命であり、責任だと思います。私もまだまだ若輩者ですが、皆さまのお力を借りてしっかり頑張っていきたいと思いますので、これからも宜しくお願い致します。

今週のスナップ

